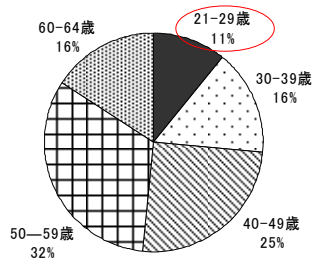


# ジョージア州立大学における 障害学生の支援

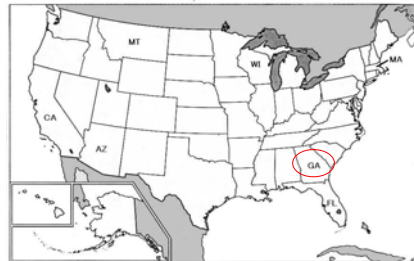
国立特別支援教育総合研究所  
教育支援研究部 生涯学習担当  
取りまとめ：平成19年12月

## 1. ジョージア州の障害者人口(2005)

- 全人口約800万人
- 障害のある労働年齢人口の割合  
→12.9%(全米平均12.6%)



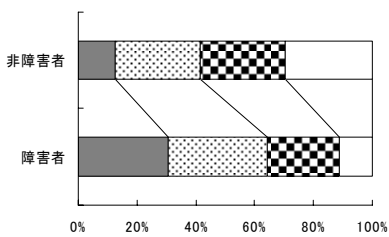
障害のある労働年齢人口における年齢別内訳



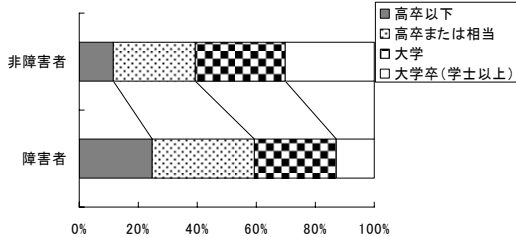
- 雇用率
  - 障害のある労働年齢人口の雇用率:36.3%(全米平均38.1%)
  - 障害のない労働年齢人口の雇用率:78.2%(全米平均78.3%)
    - 障害者・非障害者の雇用率の差は41.9%

## 2. ジョージア州における高等教育参加状況（2005）

	ジョージア州		全米平均	
	障害者	非障害者	障害者	非障害者
高卒以下	30.5%	12.5%	24.8%	11.5%
高卒または相当	33.9%	28.9%	34.5%	27.9%
大学	24.3%	28.9%	28.0%	30.5%
大学で単位を履修した（1年以内）または 1年以上大学に在籍したが学士を取得して いない、または準学士（2年制）				
大学卒（学士以上）	11.3%	29.7%	12.8%	30.1%

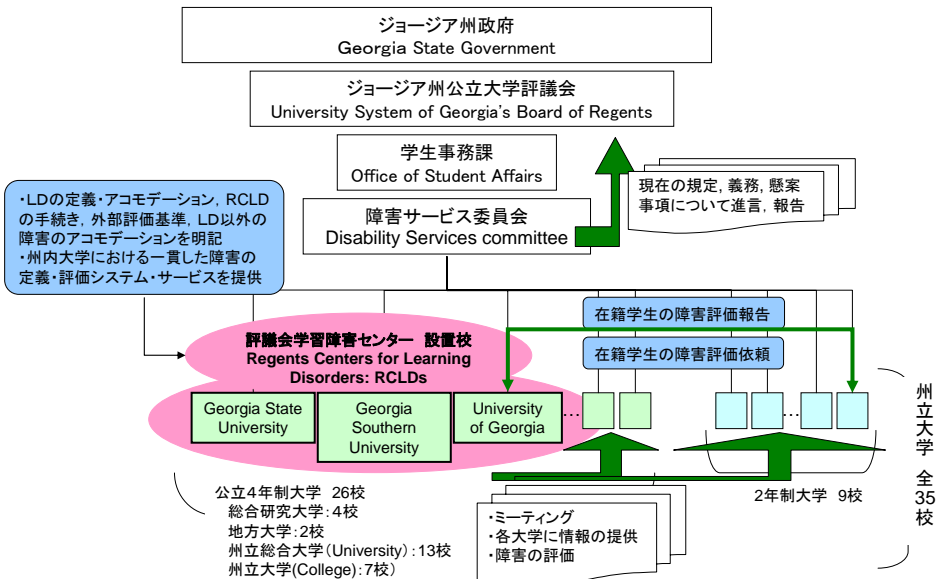


ジョージア州における21歳以上の高等教育参加状況



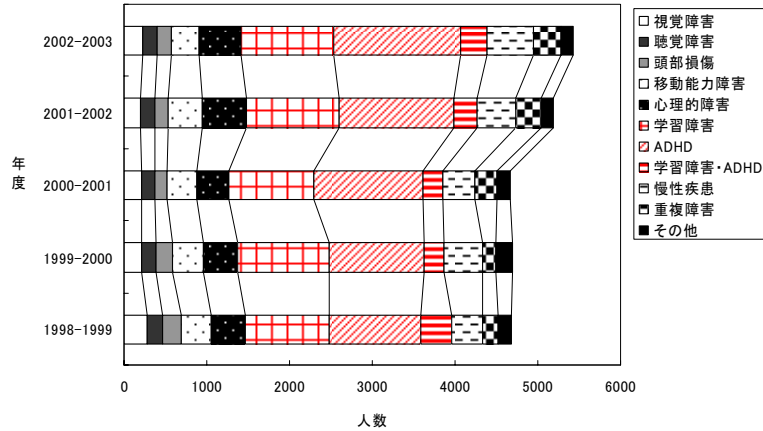
全米における21歳以上の高等教育参加状況

## 3. ジョージア州公立大学在籍の障害学生への支援体制



#### 4. 州立大学(35校)における障害学生の登録状況(2003)

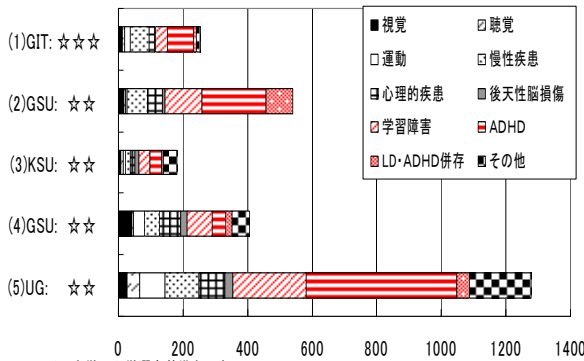
- 全州立大学で、全学生数247,020名
- このうち障害サービスを受けている学生は合計5,427名
- 障害学生数の増加率(1998-1999から16%上昇) = 全入学生数の増加率



#### 5-1. 州立4年制大学(大規模)における障害学生の登録状況(2003)

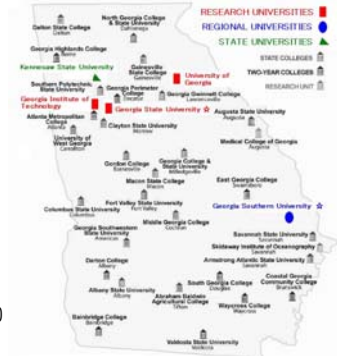
大規模 = 全学生数10,000人以上とする

大学名	学部数	全学生数(人)	障害学生数(人)	障害学生割合(%)	LD/ADHD割合(%)
(1) Georgia Institute of Technology	6	12,361	255	2.06	45.88
(2) Georgia Southern University	9	14,650	541	3.69	58.23
(3) Kennesaw State University	6	16,739	180	1.08	38.89
(4) Georgia State University	6	19,122	405	2.12	29.38
(5) University of Georgia	15	25,437	1278	5.02	54.15



☆ 大学の入学選考基準を示す (by Peterson's, A Nelnet Company)  
 ☆☆ Moderately Difficult, ☆☆☆ Very Difficult

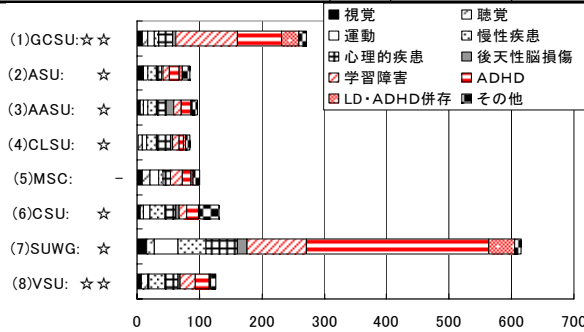
...評議会学習障害センター設置校



### 5-2. 州立4年制大学(中規模)における障害学生の登録状況(2003)

中規模=全学生数4,500人以上とする

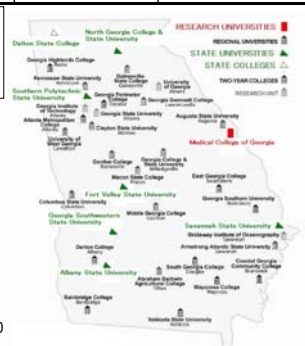
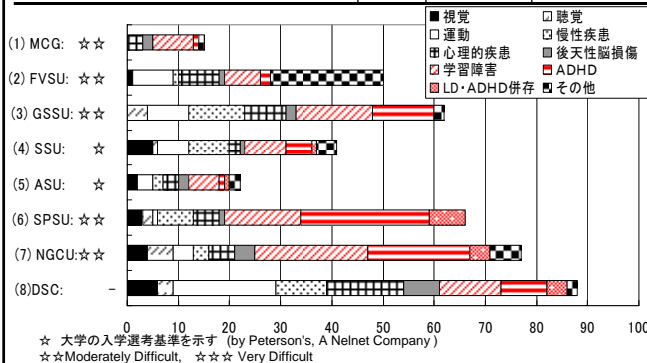
大学名	学部数	全学生数(人)	障害学生数(人)	障害学生割合(%)	LD/ADHD割合(%)
(1) Georgia College & State University	5	4,798	272	5.67	62.50
(2) Augusta State University	4	5,461	84	1.54	30.95
(3) Armstrong Atlantic State University	5	5,915	97	1.64	28.87
(4) Clayton College & State University	6	6,152	84	1.37	21.43
(5) Macon State College	-	6,244	98	1.57	32.65
(6) Columbus State University	4	6,624	132	1.99	22.73
(7) State University of West Georgia	3	8,346	616	7.38	62.99
(8) Valdosta State University	7	9,093	126	1.39	37.30



### 5-3. 州立4年制大学(小規模)における障害学生の登録状況(2003)

小規模=全学生数4,500人以下とする

大学名	学部数	全学生数(人)	障害学生数(人)	障害学生割合(%)	LD/ADHD割合(%)
(1) Medical College of Georgia	5	648	15	2.31	60.00
(2) Fort Valley State University	4	1,997	50	2.50	18.00
(3) Georgia Southwestern S_University	5	2,238	62	2.77	43.55
(4) Savannah State University	-	2,939	41	1.40	31.71
(5) Albany State University	4	3,212	22	0.68	31.82
(6) Southern Polytechnic S_University	5	3,330	66	1.98	60.61
(7) North Georgia C & S_University	4	4,190	77	1.84	54.55
(8) Dalton State College	8	4,349	88	2.02	23.86

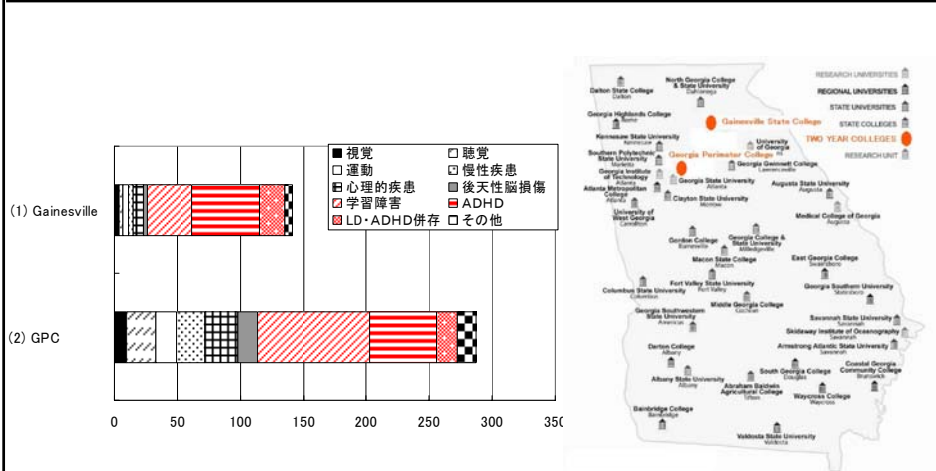


☆ 大学の入学選考基準を示す (by Peterson's, A Nelnet Company)  
 ☆☆ Moderately Difficult, ☆☆☆ Very Difficult

### 5-4. 州立2年制大学(大規模)における障害学生の登録状況(2003)

大規模=全学生数4,500人以上とする

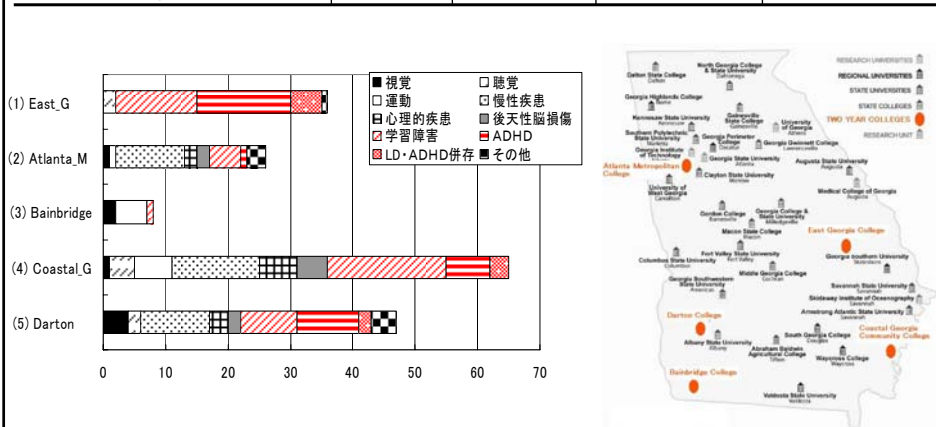
大学名	全学生数(人)	障害学生数(人)	障害学生割合(%)	LD/ADHD割合(%)
(1) Gainesville College	5,985	141	2.36	63.12
(2) Georgia Perimeter College	18,986	287	1.51	49.48



### 5-5. 州立2年制大学(小規模)における障害学生の登録状況(2003)

小規模=全学生数4500人以下とする

大学名	全学生数(人)	障害学生数(人)	障害学生割合(%)	LD/ADHD割合(%)
(1) East Georgia College	1,318	36	2.73	77.78
(2) Atlanta Metropolitan_C	1,748	26	1.49	23.08
(3) Bainbridge College	2,475	8	0.32	12.50
(4) Coastal Georgia Community_C	3,062	65	2.12	40.00
(5) Darton College	4,126	47	1.14	40.43



## 考察(1) 日米の障害学生の割合の比較

- 全人口に占める障害者の割合
  - アメリカ(12.6%) > 日本(約6%)・・・約2倍
  - アメリカにおいて障害者の割合が高いのは、障害の定義が違うためと思われる
- 高等教育における障害学生の割合
  - アメリカ(2-3%) > 日本(0.16%)・・・10倍以上
  - 全人口に占める障害者の割合の違いを考慮に入れても、日本の大学における障害学生の割合は低いといえる

## 考察(2) 日米の障害学生の内訳の比較

- アメリカの障害学生の内訳の特徴
  - LD・ADHDの割合が最も高い
  - 次に慢性疾患・心理的疾患
- 身体障害と発達障害の比率の日米比較
  - 日本では、身体障害:発達障害=35:1
  - アメリカでは、身体障害:発達障害=1:2.8~3
    - 身体障害とは、視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・重複・病弱
    - 発達障害とは、LD・ADHD・高機能自閉症等